

市町村名		渡名喜村					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-① 景観むらづくり推進事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所 第3章-1-(6)-ア 価値創造のまちづくり				
担当部署名	経済課	事業実施（予定）年度 平成24年度	沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-1-(1)				
事業内容	景観行政団体として良好な景観むらづくりを推進するため、景観条例の制定及び景観ガイドラインの作成を実施し、地域をあげて渡名喜らしい景観の保全・継承を目指す。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	2,499				
		(b) 予算現額	2,415				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 84				
		(d) 前年度繰越額	—				
		A. 計 (b+d)	2,415	0			
	B. 執行済額		2,415				
	うち交付金充当額		1,932				
	次年度繰越額		0				
	執行率（%）(B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		計画的な予算執行に努め、業務を遂行した。					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
	景観条例の制定	目標	（ 景観条例の制定 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実績	景観条例の制定				
	景観ガイドラインの作成	目標	（ 景観ガイドラインの作成 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実績	景観ガイドラインの作成				
	達成状況説明	庁内における検討委員会の開催、関係機関との調整を行い、景観条例を制定した。 また、住民への周知活動の一環として、景観計画について及び準景観地区指定に向けての住民説明会を開催し、景観ガイドラインを作成した。					
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値 （23年度）	24年度	25年度	26年度	目標値 （24年度）
	景観条例の制定	目標	（ 未制定 ）	（ 条例制定 ）	（ ）	（ ）	（ 条例制定 ）
		実績		条例制定			
	景観ガイドラインの作成	目標	（ 未作成 ）	（ 景観ガイドラインの作成 ）	（ ）	（ ）	（ 景観ガイドラインの作成 ）
		実績		景観ガイドラインの作成			
	進捗状況説明	平成25年3月28日に景観ガイドラインを作成し、同年の4月1日より景観条例・施行規則を施行している。 今後は当該条例等を基に景観行政団体として良好な景観むらづくりを推進していく。					

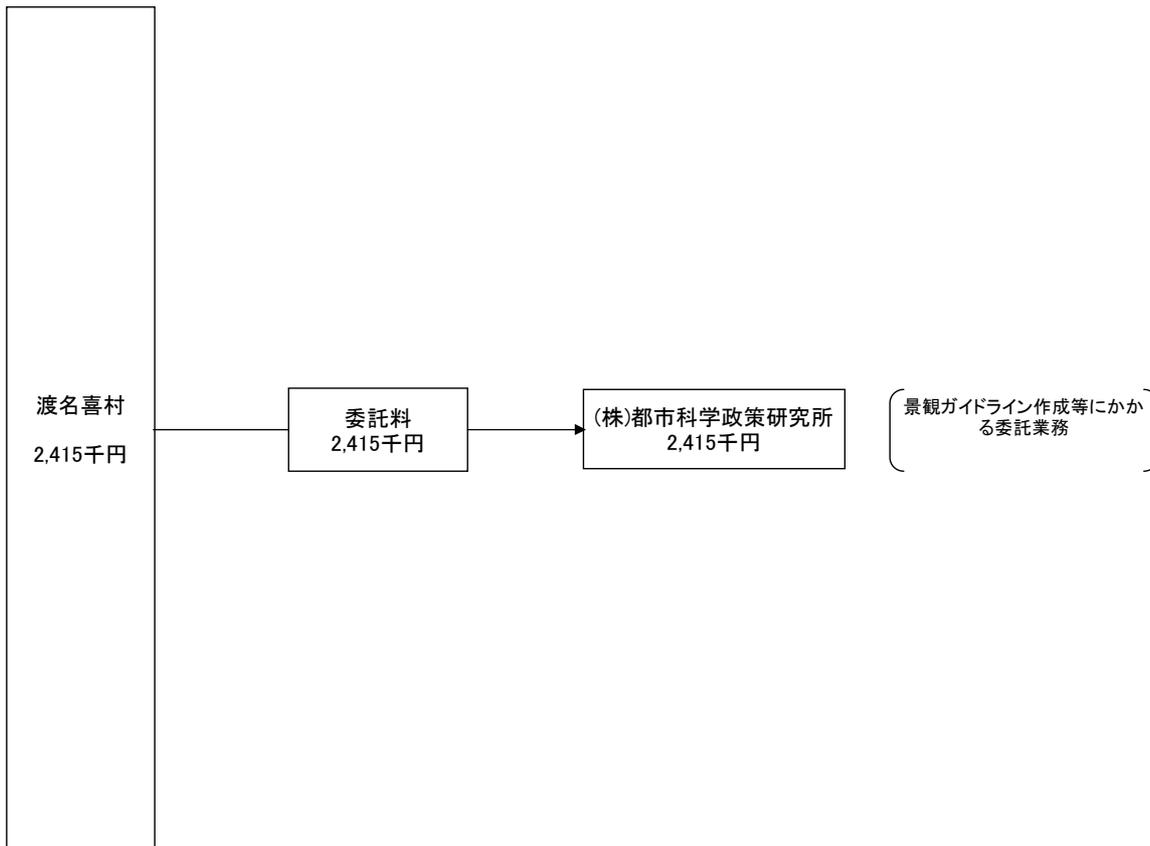
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	住民説明会を開催し住民に対し周知を図ったが、条例や景観計画が策定されたことの周知はされていたが、詳細な内容については、理解してない住民も多かった。	住民自身が景観に対する意識が強いため、ルール(行為の制限や届け出の方法)などについての勉強会やアドバイスを実施する。また、提出資料作成の支援などを時間をかけて取り組み、景観計画(条例)の意図や内容を周知する。

今後の取り組み方針

今後は村歩き(勉強会)や景観ガイドラインを利用した勉強会を開催し、景観に対する意識と知識の向上を図る。
また、施行された景観条例等を基に景観行政団体としての良好な景観村づくりを推進し、渡名喜村らしい景観の保全・継承をする。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
2,415	2,415	1,932	483	0



資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	委託業者は指名競争入札により企業組織、実績、知識等を 助案した上で選定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	